



# 6年生 岩井臨海学校

6年担任 安井 沙佑里

6年生は8月4日（日）～6日（火）まで2泊3日で、千葉県岩井海岸へ臨海学校に行きました。魚沼移動教室から約1カ月、前回の宿泊での経験を生かし、互いに思いやりの気持ちをもって共同生活を送ることができました。

水泳の授業では、「耐久泳で500mを泳ぎきる」ことをめあてにして、一人一人懸命に取り組んできました。

1日目の午後と2日目の午前中に水泳班ごとに耐久泳に向けて泳ぐ練習をしました。学校のプールでは体験できない波にもみるみるうちに慣れて行き、海で泳ぐ要領をつかんでいきました。「波乗りが楽しい。もっとしてみたい。」という声も聞かれました。海で泳ぐ楽しさを存分に味わうことができました。



そしていよいよ2日目の午後、耐久泳本番です。これまでの練習の成果が充分発揮されました。最後の一人が泳ぎきった時、子供たちの中から自然と拍手が起こり、仲間を互いにたたえ合う様子が見られました。泳ぎきった後の子供たちの表情はととても晴れ晴れとしていました。夕食後、一人一人、副校長先生から認定証をいただきました。笑顔でいっぱいの子供たちでした。

ビーチファイヤーや岩井の花火大会などのイベントも子供たちそれぞれの心に残ったようです。

2学期は小学校生活最後の運動会や学芸会が控えています。最高学年として、学校の中心となり、更に成長していけるように励ましていきます。



## 1日目午前

水泳班ごとに、すいかわりをしました。

「もっと左だよ。」「前にもう一歩動いて。」などと仲間が声をかけていました。どの班もとても盛り上がりました。

## 2日目午後

水泳班ごとに、「砂の芸術」に取り組みました。お城やタワー、キャラクターなど水泳班ごとに協力して作品を作り上げました。完成後、作品をみんなで見て回りました。

